

第 75 回北日本病害虫研究発表会

オンライン開催

◆研究発表会日程◆

2月17日(木)	9:00~10:00	総 会
	10:00~11:00	特別講演
	11:10~12:00	一般講演
	12:00~13:00	休 憩
	13:00~16:30	一般講演
2月17日(木)	11:00~	ポスター発表
2月18日(金)	12:00	

会 務 連 絡

- 講演・ポスターの無断撮影・録音・キャプチャー画像の取得ならびに許可のない講演内容の引用などは一切ご遠慮ください。
- 講演時間は8分，討論2分とします（1鈴7分，2鈴8分，3鈴10分）。
プログラム通り運営したいと思いますのでご協力をお願い致します。

北日本病害虫研究会

令和4年（2022年）2月

2月17日（木）

特別講演（10:00～11:00）

「ウイルス病－発生・流行と伝染源」佐野 輝男 氏（弘前大学名誉教授）

一般講演（11:10～12:00、13:00～16:30）

- 1（口頭_病_1） 催芽後保管日数別のばか苗発生について ○印 発表者
○宮野法近¹
1)宮城古川農試
- 2（口頭_病_2） 福島県におけるイネばか苗病菌のプロクロラズ剤に対する感受性低下について
○前原瞳¹・山田真孝¹・藤晋一²
1)福島農総セ・2)秋田県立大
- 3（口頭_病_3） 温湯消毒済み水稻種子の種子予措中のばか苗病菌汚染に対する食酢処理の効果
○野津あゆみ¹
1)道総研農研本部
- 4（口頭_病_4） ダイズ黒根腐病に対する液状垂リン酸肥料の6葉期から開花期における葉面散布による被害軽減効果
○八木橋素良¹・岩間俊太¹
1)青森産技セ農林総研

休憩（12:00～13:00）

- 5（口頭_病_5） メロン炭腐病に対する有効薬剤の検索
○岩間俊太¹
1)青森産技セ農林総研
- 6（口頭_病_6） キュウリにおける中位葉および下位葉重点防除による地上部病害の抑制
○大河原香織¹・千葉研一郎²・堀越綾子²
1)宮城農園研・2)宮城仙台農改
- 7（口頭_病_7） キュウリの中位葉および下位葉重点体系防除による地上部病害の抑制および各種薬剤の効果
○大場淳司¹・大河原香織¹・格井晶吾¹
1)宮城農園研
- 8（口頭_病_8） トマトかいよう病に対するカーバムナトリウム塩液剤（キルパー）の防除効果
○大竹裕規¹・堀越紀夫¹
1)福島農総セ
- 9（口頭_病_9） 秋田県におけるQol剤耐性アスパラガス褐斑病菌の発生
○齋藤隆明¹・藤井直哉¹・渡辺恭平¹
1)秋田農試
- 10（口頭_病_10） トルコギキョウ立枯病発生圃場における土壌消毒前後の菌密度と発病の推移
○菅原敬¹・渡部由理²・黒坂美穂^{2,3}・高橋佳孝²
1)山形最上農普・2)山形庄内農普・3)現在：山形農林大
- 11（口頭_病_11） 北海道におけるリンゴ黒星病菌子のう胞子の飛散時期
○森万菜実¹・橋本直樹¹・池田幸子²
1)道総研中央農試・2)道総研道南農試
- 12（口頭_病_12） 秋田県で検出したリンゴ黒星病の発生状況について
○高橋友樹¹・佐藤裕²・上村大策³・森田泉⁴
1)秋田果樹試、2)鹿角振興局農林部、3)秋田県庁、4)平鹿振興局農林部
- 13（口頭_病_15） オウトウアルタナリア果実腐敗症に対するオウトウショウジョウバエ被害の影響
○後藤新一¹・伊藤慎一¹
1)山形農総研セ園芸研
- 14（口頭_病_13） 福島県におけるナン黒星病菌子のう胞子の飛散消長と乗用草刈機による落葉処理の防除効果
○藤田剛輝¹・菅野孝盛²・七海隆之¹
1)福島農総セ果樹研・2)相双農林双葉普及
- 15（口頭_病_14） 秋田県沿岸部のニホンナシ‘幸水’における果実発病の発生要因の推定
○長澤正士¹・戸澤清徳²
1)秋田果樹試天王・2)秋田防除所

※講演順とカッコ内の数字が一致しない場合がありますので、ご注意ください。

- 16 (口頭_虫_1) 福島県北地方におけるクモヘリカメムシの発生と越冬可能地域の推定
○松木伸浩¹
1)福島農総セ
- 17 (口頭_虫_2) 圃場周辺の土地利用状況からアカスジカスミカメによる斑点米被害を予測するモデルの検証
：宮城県の巡回調査データに対する適合性
○八木沼湧太¹・田淵研²
1)宮城防除所 2)農研機構東北農研
- 18 (口頭_虫_3) 虫体のストロンチウム放射起源同位体比を手掛かりとしたアワヨトウの日本への飛来経路推定
○大塚彰¹・藤井智久¹・日高直哉¹・秋月岳¹・真田幸代¹・申基澈²・陀安一郎²
1)農研機構・2)地球研
- 19 (口頭_虫_4) 北海道におけるアルファルファアブラムシの分布と生活環
○佐々木大介¹
1)道総研上川農試
- 20 (口頭_虫_5) 福島県南地方のトマトに寄生するコナジラミ類の薬剤感受性
○岡田花音¹・松木伸浩¹・堀越紀夫¹
1)福島農総セ
- 21 (口頭_虫_6) 二種類の微生物製剤を混合散布した場合のトマト害虫防除効果
○駒形泰之¹・関根崇行¹・大江高穂¹
1)宮城農園研
- 22 (口頭_虫_7) 福島市におけるナシヒメシンクイ第4世代によるニホンナシ果実被害発生状況と対策
○吉田昂樹¹・中村傑¹・中村淳¹
1)福島農総セ果樹研
- 23 (口頭_虫_8) スカシバコンKB剤のコスカシバに対する評価
○伊藤慎一¹
1)山形農総研セ園芸研

ポスター発表 (2月17日 11:00~18日 12:00)

- 1 (ポ_病_01) 山形県で採取されたプロクロラズ耐性イネばか苗病菌に対する防除効果の高い薬剤
○小関彩恵子¹・森谷真紀子¹・錦秀斗¹・菅原隆介^{1,2}
1)山形農総研セ・2)現在：山形防除所
- 2 (ポ_病_02) 2021年に宮城県内で分布したイネいもち病菌のレース
○高城拓未¹・宮野法近¹
1)宮城古川農試
- 3 (ポ_病_03) 山形県における近年のイネいもち病菌レース分布
○森谷真紀子¹・菅原隆介^{1,2}・小関彩恵子¹・錦秀斗¹
1)山形農総研セ・2)現在：山形防除所
- 4 (ポ_病_04) 高密度播種苗移植栽培におけるイソチアニル箱粒剤の高薬量施用による葉いもち防除効果
○藤井直哉¹・齋藤隆明¹・渡辺恭平¹
1)秋田農試
- 5 (ポ_病_05) 青森県の水稲新品種「はれわたり」のいもち病に対する減農薬防除体系別リスク評価
○倉内賢一¹・八木橋素良¹
1)青森産技セ農林総研

- 6 (ポ_病_06) マルチプレックスRT-PCRによるコムギの土壌伝染性ウイルス4種の同時検出
○大木健広¹
1)農研機構北農研
- 7 (ポ_病_07) ダイズ紫斑病に対するマンゼブ水和剤の防除効果
○西村穂花¹・岩館康哉¹
1)岩手農研セ
- 8 (ポ_病_08) 土壌pH矯正がキュウリ苗の根端部におけるホモプシス根腐病菌の感染率に及ぼす影響の調査法
○永坂厚¹
1)農研機構植防研
- 9 (ポ_病_09) *Rhizoctonia solani* AG 2-1 (Subsets 13)、AG 2-2 IVによるキャベツ苗立枯病(病原追加)
○岩館康哉¹・西村穂花¹・砂子田慎一郎²
1)岩手農研セ・2)八幡平普及セ岩手駐在
- 10 (ポ_病_10) ニンニク圃場における反射マルチを利用した有翅アブラムシ類の飛来抑制効果及びリーキ黄色条斑ウイルス(LYSV)感染低減効果
○近藤亨¹
1)青森産技セ野菜研
- 11 (ポ_病_11) 青森県で発生した*Pseudomonas syringae*によるシュンギク葉枯細菌病
○本多学¹・近藤亨¹
1)青森産技セ野菜研
- 12 (ポ_病_12) SSRマーカーによるリンゴ黒星病菌圃場分離集団の遺伝的分化の解析
○羽田厚¹
1)岩手農研セ
- 13 (ポ_病_13) 山形県におけるリンゴ褐斑病の一次感染時期
○横田誠¹・齋藤邦弘^{1,2}・奥山聡¹
1)山形防除所・2)現在：山形西村山農普
- 14 (ポ_病_14) 福島県におけるモモ胴枯細菌病(モモ急性枯死症)の発生実態
湯田美菜子¹・○七海隆之²・菊地幹之¹・安達祐介¹・梅津輝¹・藤田剛輝²
1)福島農総セ・2)福島農総セ果樹研
- 15 (ポ_虫_1) 岩手県沿岸南部におけるクモヘリカメムシの発生状況
○吉田雅紀¹・大友令史²・柄澤真梨歩²
1)岩手農研セ、2)岩手大船渡普及セ
- 16 (ポ_虫_2) 宮城県におけるクモヘリカメムシの防除体系の検討
○川端泉穂¹・小野亨¹・齋藤健多¹
1)宮城古川農試
- 17 (ポ_虫_3) 宮城県におけるコバネイナゴの寄生虫
○石川諒¹・樫村結友¹・中村茂雄¹
1)宮城大食産
- 18 (ポ_虫_4) 合成性フェロモン剤を利用したダイズ害虫ツメクサガのモニタリング技術の検討
○小野亨¹・安居拓恵²・川端泉穂¹・齋藤健多¹
1)宮城古川農試・2)農研機構植防研
- 19 (ポ_虫_5) タバコガ類幼虫のBT剤に対する薬剤感受性検定手法の検討
○齋藤健多¹・小野亨¹・川端泉穂¹
1)宮城古川農試

- 20 (ポ_虫_6) 北海道におけるダイズクキタマバエの薬剤散布適期と収量への影響
○青木元彦¹
1)道総研道南農試
- 21 (ポ_虫_7) 2021年の山形県におけるダイズクキタマバエ発生の特徴
○齋藤睦美¹・中島具子¹
1)山形農総研セ
- 22 (ポ_虫_8) 飼料用トウモロコシにおけるアカスジカスミカメの発生
○中島具子¹・齋藤睦美¹
1)山形農総研セ
- 23 (ポ_虫_10) 福島県における露地栽培キュウリのワタアブラムシのネオニコチノイド剤に対する感受性
高倉慎¹・浅野千春¹・○青木大祐¹
1)福島農総セ
- 24 (ポ_虫_11) 北日本におけるキャベツのムギ類混植による害虫抑制効果の要因
○上杉龍士¹・田淵研¹・吉村英翔¹・小西(降幡) 令子¹・下田武志¹
1)農研機構東北農研
- 25 (ポ_虫_12) ネギにおけるマルチローターの散布条件がネギアザミウマの防除効果に与える影響
○蛭川泰成¹・高橋良知¹
1)秋田農試
- 26 (ポ_虫_13) ナストビハムシの発育零点と有効積算温度の解明及び幼虫による塊茎の食害時期の推定
○佐々木太陽¹・小野寺鶴将¹・丸山麻理弥²
1)道総研北見農試・2)道総研十勝農試
- 27 (ポ_虫_14) リンゴ幼木におけるカブリダニ製剤の効果
○加藤真城¹
1)岩手農研セ
- 28 (ポ_虫_15) 気門封鎖剤及び下草管理によるリンゴハダニに対する防除効果
○中村傑¹・吉田昂樹¹・中村淳¹・佐々木正剛²
1)福島農総セ果樹研・2)福島植防